

令和6年度 作文 正答・正答例及び採点基準

※問題の条件に一致しない場合は、不可とする。問1(2)(3)、問2(1)の問題においては、誤字、脱字、文法上の誤り等は、減点の対象とする。ただし、問題冊子にふりがなが振られた漢字の誤字については、減点の対象としない。

問	小問	正答例		採点基準・評価上の留意事項	配点	
						計
1	(1)	①	景色	<ul style="list-style-type: none"> ・各2点とする。 ・誤字は0点。 	4	50
		②	不便			
	(2)	(例) ・長野のレストランで出会った地元の方々が、気さくに声をかけてくれたから。(35字) ・野菜がうまく作れず困っていたら、地元の方がアドバイスをくれたから。(33字)		<ul style="list-style-type: none"> ・各5点とする。 ・正答例と同様の内容が書かれているものを正答とする。 ・字数不足、字数の超過は0点とする。ただし、句読点による字数の超過は問わない。 	10	
(3)	(例) 実際に住んで困ったことはありますか。		<ul style="list-style-type: none"> ・正答例と同様の内容が書かれているものを正答とする。 	6		
2	(1)	(略)		<ul style="list-style-type: none"> ・自分が住む地域のよさと課題を簡潔に書いているか。 	5	
	(2)	(略)		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のよさ・課題両方について、体験を含めて書いているか。 ・誤字、脱字は、減点の対象としない。 	10	
	(3)	(略)		<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる地域をどのような地域にしたいかの考えと、そのための活動について書いているか。 ・誤字、脱字は、減点の対象としない。 	15	